



色相

しきそう

あ
か
さ
た
な
は
ま
や
ら
わ
A
B
C
D
E
F
G
H
I
J
K
L
M
N
O
P
Q
R
S
T
U
V
W
X
Y
Z
数字



マンセル色相環

概要

色相 (hue) とは、赤・黄・緑・青のように、色を特徴づける色みのことで、色の三属性 (色相・明度・彩度) の一つです。色みは、光の波長の違いによって変化します。

光は電磁波の一種で、人が感知できる範囲の波長の光を可視光といいます。この可視光に含まれる波長の長さの違いによって、「赤」「青」のように色を特徴づける色みを感知することができます。波長が長い光から赤、橙、黄、緑、青、紫と、連続的な変化として知覚され、これを色相環としてあらわすことができます。なお、無彩色には色相はありません。

色の見え方は、隣り合う色によって、異なって知覚されます。色相の異なる色を並べると色相の感じ方が変化しますが、これを色相対比といいます。例えば色相対比の二つの図は、内側の色相は左右同じですが、外側に隣接する色相の違いによって、内側の色相の印象が異なって感じられます。



色相対比

※掲載している図版は色彩の関係を示した概念図であり、各色彩を厳密に再現したものではありません。また、閲覧環境により色彩が異なって見える場合があります。